

平成 26 年度第 3 回地域密着型サービス運営協議会会議録

日時：平成 27 年 2 月 9 日(月)

介護保険運営協議会終了後

場所：二宮町役場 第 1 会議室

出席者：介護保険運営協議会委員：12名

事務局：健康福祉部長・健康長寿課長・介護保険班班長・健康長寿班班長

介護保険班員 1 名・健康長寿班員 1 名・地域包括支援センター職員 2 名

傍聴希望者：5名

1. 議題

(1) 地域密着型サービスの指導等の状況について

地域密着型サービス事業者の新規指定について及び地域密着型サービスに係る指定同意の状況について（資料）

資料により事務局より説明

(2) その他

会 長 全体を通して、ご意見等ありますか。

委 員 今後、何らかの高齢者の施設が二宮町にできた場合、財政支出がどれくらい発生しますか。新たな施設ができれば、また人材が不足しますが、町内で取り合いになっても意味がないと思います。これ以上、絶対に増えないということであれば財政的には安心ですが、その辺のことについて行政はどのように考えているのか、方向性だけでも教えてください。

事務局 施設整備につきましては、平成 27～29 年度の事業計画に老人保健施設建設を計上しており、100 床ほどを予定しています。一般的に在宅より施設のほうが、費用が多くなる傾向ですので、すぐに 100 床分の人が入ることは考えづらく、その辺をある程度見込んだ中で、今回の費用等を算出しています。準備期間や補助金申請等の関係がありますので、建設をすとしても平成 29 年度ではないかと予測しております。次の事業計画では、それほど大きな介護費用は発生しないと考えており、状況を見ながら、次の第 7 期計画の中で見込んでいくか予定です。

今回、介護報酬はマイナス改訂ということで、介護人材がさらに集まりづらくなると心配されているところです。事業所の皆さんは大変かと思いますが、特色等を

出して工夫していただき、町としてできる部分は協力させていただきながら進めていくしかないのかと思います。

委員 行政の立場ではその程度しか言えないと思いますが、仮に、新しい施設ができて既存の施設から人材が抜けていくと、今まで支えてきた人たちの負担が増えます。町の施設を使ってヘルパーの養成・啓発は難しいですか。

事務局 いろいろな考え方や方法はあると思います。議会前ですので具体的には控えさせていただきますが、我々も考えている部分はあり、3月の議会では、予算の部分も含めて提案したいと思います。

会長 他にはよろしいでしょうか。ご意見等ないようですので、こちらからは以上となります。

事務局 今回の会議が第4回目ということで、今年度最後の会議となります。お疲れ様でした。また、皆さまの任期満了に伴いまして、委員改選があります。平成27年度からも可能な限り、引き続きお願いしたい考えです。1年間ありがとうございました。

2. 閉会